

活動名	トーチ棒作り (活動準備)																																						
ねらい	○ トーチ棒を作ることにより、創作の喜びを味わうとともに、仲間との連帯感や友情を深める。																																						
条件	場所 大屋根広場 時間 40分～50分 (天候、人数に応じて変更有) 時期 春～秋	対象 小学校高学年以上 人数 6人～150人 天候 小雨可 強風(風速5m以上)不可																																					
提出物	書類 木材注文票 用具貸出票	経費 トーチ用角棒: 1本115円(3×3×92cm) (R3.4.1現在)																																					
準備物	貸出 <input type="checkbox"/> 金槌 <input type="checkbox"/> ペンチ	団体準備 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 針金1本(1人分:太さ0.9mm、長さ1m程度) (個人準備) <input type="checkbox"/> タオル1枚(1人分:綿 ※化学繊維不可) <input type="checkbox"/> 釘1本(1人分:長さ3.2cm)																																					
展開	事前 手順説明(※1人1本ではなく、2人1組で2本作る。) ①ペアで用具を準備する。(1人分:タオル1、角棒1、針金1、釘1) ②2人でタオルを張り、床に置き、角棒をあわせる。(別紙写真①～②) ③タオルを折り曲げ、2人で張りながら角棒に堅く巻き付ける。(別紙写真③～⑥) ④巻いたタオルの持ち手側に釘を打ち込む。(頭を5mmほど残す。別紙写真⑦～⑧) ⑤釘に針金を2回ほど巻き付け、トーチの先端に向かって巻く。(別紙写真⑨～⑩) ⑥トーチの先端付近で1周させ固定したら、釘に向かって巻く。(別紙写真⑪～⑫) ⑦釘に針金を2回巻き、余分な針金をペンチで切る。(別紙写真⑬) ⑧針金を巻いた釘を金槌でしっかり打ち込んだら、完成。(別紙写真⑭～⑮)																																						
	活動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>流れ</th> <th>まんたらめ貸出</th> <th>団体準備</th> <th>個人準備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①用具を準備する</td> <td><input type="checkbox"/>角棒</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/>軍手 <input type="checkbox"/>タオル</td> </tr> <tr> <td>②タオルと棒をあわせる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③棒に巻き付ける</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④釘を打ち込む</td> <td><input type="checkbox"/>金槌</td> <td><input type="checkbox"/>釘</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤針金を巻く(往き)</td> <td></td> <td><input type="checkbox"/>針金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥針金を巻く(復り)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦余分な針金を切る</td> <td><input type="checkbox"/>ペンチ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧釘を打込む(仕上げ)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			流れ	まんたらめ貸出	団体準備	個人準備	①用具を準備する	<input type="checkbox"/> 角棒		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> タオル	②タオルと棒をあわせる				③棒に巻き付ける				④釘を打ち込む	<input type="checkbox"/> 金槌	<input type="checkbox"/> 釘		⑤針金を巻く(往き)		<input type="checkbox"/> 針金		⑥針金を巻く(復り)				⑦余分な針金を切る	<input type="checkbox"/> ペンチ			⑧釘を打込む(仕上げ)			
流れ	まんたらめ貸出	団体準備	個人準備																																				
①用具を準備する	<input type="checkbox"/> 角棒		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> タオル																																				
②タオルと棒をあわせる																																							
③棒に巻き付ける																																							
④釘を打ち込む	<input type="checkbox"/> 金槌	<input type="checkbox"/> 釘																																					
⑤針金を巻く(往き)		<input type="checkbox"/> 針金																																					
⑥針金を巻く(復り)																																							
⑦余分な針金を切る	<input type="checkbox"/> ペンチ																																						
⑧釘を打込む(仕上げ)																																							
	事後 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>⑨チェック</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑩後片付け</td> <td><input type="checkbox"/>ほうき <input type="checkbox"/>ちりとり</td> <td><input type="checkbox"/>ゴミ袋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑪整理整頓</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			⑨チェック				⑩後片付け	<input type="checkbox"/> ほうき <input type="checkbox"/> ちりとり	<input type="checkbox"/> ゴミ袋		⑪整理整頓																											
⑨チェック																																							
⑩後片付け	<input type="checkbox"/> ほうき <input type="checkbox"/> ちりとり	<input type="checkbox"/> ゴミ袋																																					
⑪整理整頓																																							
安全管理	<input type="checkbox"/> ケガ対応 <input type="checkbox"/> 金槌																																						
配慮事項	タオルは、綿100%がよい。(化学繊維は、火が付くと溶けて燃え落ちるので危険)。タグが付いている場合は、あらかじめ取り外す。針金をタオルにきつく巻き付けないと、火が付いた状態で緩んで落ちてくることがあり、大変危険である。必ず先生方で最終チェックを行い、針金のたるみがないか、タグが付いていないか確認する。																																						

トーチ棒作り

材料；角材（約3×3×90cm）、タオル（温泉タオルがよい）

針金（約0.9mm×90cm）、釘（32mm）



① 二人で四隅を持ち、タオルを張り床におく。



② タオルの半分の幅に棒をあわせておく。



③ 棒を包むように半分に折る。端には折り返す余裕をつける。



④ 棒を包むようにタオルの端を折り曲げる。



⑤ タオルを張りながら強く巻いていく。



⑥ しっかり巻いていれば、これだけで型くずれしない。



⑦ 巻いたタオルの**上端**に釘を打ち込む。（釘は全部打ち込まない。）



⑧ 釘の頭を5mmほど残しておく。



⑨ 釘に針金を2回ほど巻きつける。



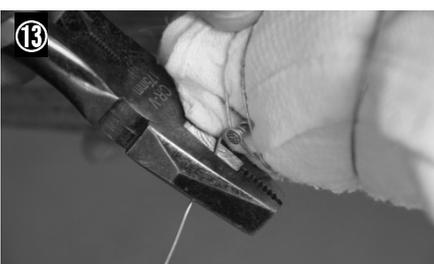
⑩ トーチの**下端**に向かってタオルと同じ方向に針金を2回巻く。



⑪ 下端付近で針金を1周させて、タオルの端を固定させる。



⑫ 下端から、はじめに打った釘に向かって2回巻く。



⑬ 釘に針金を2回巻き、余分な針金をペンチで切る。



⑭ 針金を巻いた釘をかなづちでしっかり打ち込む。



⑮ 弛みなくタオルが固定されていることを確認して完成。